

平成23年度予算191億5,400万円可決



定例会では市長の施策方針演述が行われた

3月定例会

平成23年3月定例会が2月25日に招集され、3月10日までの14日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長の市政方針演述があり、一般質問には10人の議員が登壇し、市政を問いました。

提案された条例9件、一般会計予算（191億5千4百万円）、他予算15件、その他9件34議案の全議案を原案のとおり可決したほか、最終日には意見書1件を可決しました。

議員発議

今定例会では1件の議員発議案が提出され、原案のとおり可決しました。この意見書は、平成23年3月10日付け、遠野市議会名で内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、農林水産の各大臣あてに送付しました。可決した意見書は次のとおりです。

◆ 発議案第1号

森林・林業活性化施策を求める意見書(可決)

討論

馬の里の経営については、19年3月補正予算審議で、今後一切の支援を求めないとの約束だったが、この約束を守れなかった責任は重大。累計で12億7千万円の市民の血税が投入されることから、反対する。

(織笠孝之 議員)

3月臨時会

平成23年3月臨時会が3月23日に開催され、議案第35号を原案のとおり可決しました。

主な内容は、去る3月11日に発生した東日本大震災への

災害復旧費で、(4億5千4百93万8千円)の補正額となりました。

◆ 議案第35号

遠野市一般会計補正予算(第7号)(可決)